

# News Release



公益財団法人  
自動車リサイクル促進センター  
2026年2月19日

自動車リサイクル促進センター（JARC）

環境省 主催

## 「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」 特別賞を受賞

公益財団法人自動車リサイクル促進センター（所在地：東京都港区、代表理事：細田衛士、以下「JARC」）は、環境省が主催する「第7回 ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」において、特別賞を受賞\*1しました。

\*1 環境省ウェブサイト [https://www.env.go.jp/press/press\\_02902.html](https://www.env.go.jp/press/press_02902.html)

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」は、ESG 金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを与えた機関投資家、金融機関、仲介業者、企業などについて、その先進的な取り組みを表彰し、広く社会で共有し ESG 金融の普及・拡大につなげる目的で、環境省が 2019 年度に創設した表彰制度です。

JARC は、自動車のリサイクル料金を原資とした ESG 投資や、ESG 債券市場の発展を目的とした「発行体とのエンゲージメント」等を積極的に行っております。  
このたび、それらを評価いただき特別賞を受賞しました。

JARC は、今後も他の模範となるサステナブルファイナンスに取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



左：選定委員会委員長 北川哲雄氏  
右：JARC 常務理事 小宮健一



＜表彰式の様子＞

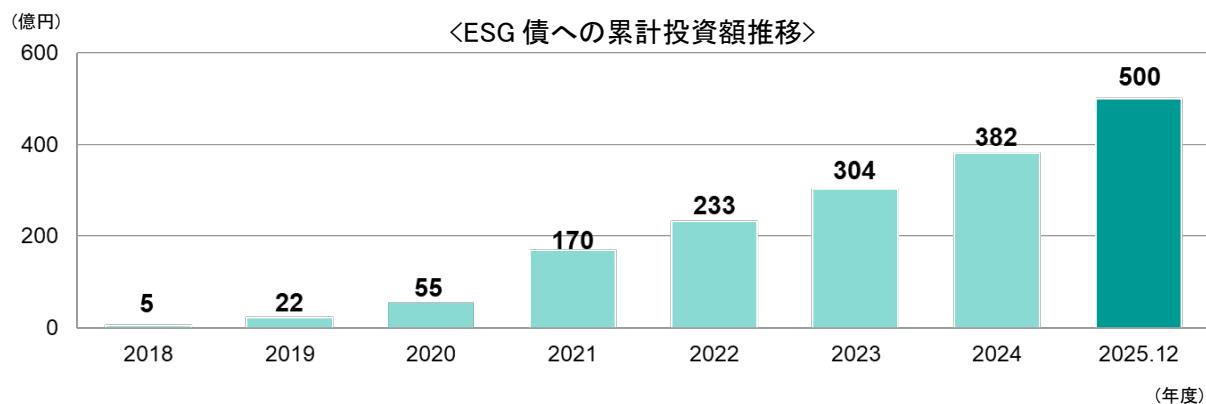
## JARC の取り組みに対する「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」選定委員会からの講評

自動車リサイクル資金の活用と ESG 債投資を結びつけたスキームの新規性に加えて、中長期的に全債券残高の約 10%を ESG 債とする明確な目標設定が評価された。また、発行体である自治体へのエンゲージメントを実施し、サーキュラーエコノミーに関する地方自治体への啓発活動など、公益財団法人としての望ましい ESG 投資の在り方を探求してきたことも評価された。運用資産に制約のある投資家にとって参考となるモデルケースであり、事業特性を活かした新たな発展の方向性として期待され、特別賞となった。

## JARC の ESG 投資

JARC は、2000 年に設立されて以来、資源の有効利用及び環境保全に寄与すべく、自動車のリサイクル及び適正処理の促進に関する事業等を実施しています。2018 年からは、更に持続可能な社会の実現に貢献するために、自動車ユーザーから預託されたリサイクル料金の管理運用を実施する事業において ESG 投資を開始しました。<sup>\*2</sup> 2025 年 12 月末時点で、ESG 債の累計投資額は 500 億円となっています。

\*2 JARC の ESG 投資の方針 <https://www.jarc.or.jp/automobile/designated-corp/fund/esg/>



## JARC の概要

所在地	〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 11 階
設立	2000 年(平成 12 年)11 月 22 日
理事長	細田 衛士
自動車リサイクル法 指定法人業務の主務官庁	経済産業省、環境省
JARC ウェブサイト	<a href="https://www.jarc.or.jp/">https://www.jarc.or.jp/</a>

## 〈メディア関係者様のお問い合わせ先〉

公益財団法人自動車リサイクル促進センター  
広報・理解活動推進部  
電話 : 03-5733-7144